職業準備性ピラミッド

「安定した職業生活のための職業準備性」にはさまざまな側面（段階）があります。
「就労移行支援のためのチェックリスト」を活用して、あなたの「職業準備性」のどの側面（段階）がどのような状態かをまず、把握してみましょう。
できているもの（チェックリストの１か２に〇がついたもの）は〇に色を塗りましょう。

●できているものが増えれば増えるほど、働く土台がしっかりしてくるので安定した職業生活につながりやすくなると思われます。
〇難しいことや課題点は「どのような配慮や支援があるとよいか？」をためしてみたり考えてみるといいですね。

必要な支援

（実際の作業や環境にあわせて）
ジョブコーチ支援
などで応援しやすい
課題や支援項目

職業適性
〇就労能力の自覚(作業適性・量)
〇作業速度　〇能率の向上
〇指示理解　〇作業の正確性
〇作業環境の変化への対応

基本的労働習慣
〇一般就労の意欲　〇作業意欲　〇持続力
〇働く場のルールの理解　〇危険への対処　〇作業態度
〇仕事の報告　〇欠勤時の連絡　〇出勤状況（安定出勤）

対人技能
〇あいさつ　〇会話　〇言葉づかい　〇協調性　〇共同作業
〇非言語的コミュニケーション　〇感情のコントロール　〇意思表示

生活のリズム・日常生活
〇起床　〇生活リズム　〇身だしなみ
〇金銭管理　〇社会性（生活の中のルールを守る）

健康管理・病気の管理・体調管理
〇食事　（通院している人のみ：〇定期的な外来通院　〇服薬管理　）
〇体調不良時の対処　〇自分の障害・症状の理解　〇援助の要請（ＳＯＳ発信）

就労移行支援事業所
職業訓練
作業所など…
就職に向けた土台づくりや経験づくりができる場面で取り組むとよいこと

働く土台づくり

医療と相談や調整が必要
デイケアへの参加など